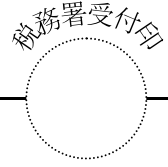


自平成 年 月 日 信託の計算書合計表  
 至平成 年 月 日

|                  |          |     |       |
|------------------|----------|-----|-------|
| 処<br>理<br>事<br>項 | 通信日付印    | 検 収 | 整理簿登載 |
|                  | ※<br>・ ・ | ※   | ※     |



(所得税法施行規則別表第7(1)関係)

|                          |             |                        |                             |                |         |  |
|--------------------------|-------------|------------------------|-----------------------------|----------------|---------|--|
| 平成 年 月 日提出<br><br>税務署長 殿 | 提<br>出<br>者 | 所在地                    | 整理番号                        |                |         |  |
|                          |             | フリガナ<br>名 称            | 電 話 ( )                     |                |         |  |
|                          |             | フリガナ<br>代 表 者<br>氏 名 印 | この調書<br>について<br>応 答<br>できる方 | 所 属<br><br>氏 名 | 課 係     |  |
| 信託財産の種類                  | 件 数         | 収 益 の 額                | 費 用 の 額                     | 資 産 の 額        | 負 債 の 額 |  |
| 金 銭                      | 件           | 円                      | 円                           | 円              | 円       |  |
| 有 価 証 券                  |             |                        |                             |                |         |  |
| 不 動 産                    |             |                        |                             |                |         |  |
| そ の 他                    |             |                        |                             |                |         |  |
| 計                        |             |                        |                             |                |         |  |
| (摘 要)                    |             |                        |                             |                |         |  |

## 記載要領

- 1 この合計表は、信託の計算書を信託財産の種類別に合計したものにより記載する。
- 2 「件数」欄の「計」欄には、この合計表とともに提出する計算書の枚数（実件数）を記載する。
- 3 「※」印欄は、提出義務者において記載を要しない。

(注) この合計表を信託会社が信託法（平成 18 年法律第 108 号）の施行の日（以下「信託法施行日」という。）前に開始する事業年度に係る計算書（信託会社以外の受託者にあつては、平成 21 年 1 月 1 日前に提出するもの）に添付する場合には、「収益の額」とあるのは「収入金額」と、「費用の額」とあるのは「支出の額」と、「資産の額」とあるのは「信託財産の価額」と読み替えて使用する。  
なお、この場合において「負債の額」については記載を要しない。